



南九州市

議会だより

—MINAMIKYUSHUCITY—

第59号

令和4年
8月5日



第15回南九州市乗用型茶摘採競技大会

【目次】

6月補正予算 P2	一般質問 P 8
条例の制定・改廃 P5	議員表彰 P16
4月臨時会 P6		
発議・意見書・請願 P7		

子育て世帯生活支援 特別給付金などを補正

一般会計補正額 3億6692万円追加
補正後予算額 249億9845万円

6月定例会

総務常任委員会審査分

令和4年第4回定例会は、6月14日に開会し、6月29日までの16日間の会期で行われました。決議第2号及び令和4年度補正予算などが審議され、議案など15件が可決、請願1件が継続審査となりました。

～委員から～
大川自治会はいくつの自治会が合併したのか。
大川の東西南北の4自治会が、4月から1つになった。

～委員から～
具体的な事業内容
は。
コミュニティ助成事業補助金は、手裏地区公民館のプロジェクトやマイク、スピーカー、草刈り機等が250万円。
地域運営組織形成支援事業補助金は高田地区公民館の愛護作業等に併せて荒地対策用のパワショベル等の購入が1572万円。

平和会館の各種事業に寄付を頂いていて延べ400万円になる。

総務費

公用車管理費

64万円

道路交通法施行規則の改正により、本年10月から酒気帯びの有無の確認をアルコール検知器を用いて行うことが義務化されるため、検査に必要な機器及び記録紙等を購入する経費。



アルコール検知器

～委員から～
アルコール検知器の運用はどのように行うのか。

～委員から～
職員が公用車を使用する前に必ず検査し、各課長等が確認をする。アルコール濃度が基準を超えた場合は公用車の運転を控える。結果は検知器の記録紙に自動で残る。

自治会関係費

24万円

大川自治会の合併に伴い、合併に係る加算金に不足が見込まれるため、自治会コミュニティ活動交付金を増額する。



高田地区公民館の愛護作業

まちづくり事業費

1824万円

地域活動活性化事業審査会及び自治会等地域コミュニティ団体の実践活動の支援に係る経費。

平和会館管理費

102万円

来館者に特攻隊員をより分かりやすく紹介するための設備設置への活用を希望する寄付があり、動画制作と大型モニターを設置する経費。

衛生費

南九州市指定ごみ袋供給事業者支援事業費

150万円

南九州市指定ごみ袋供給事業者の負担を軽減することで、価格上昇の影響が小売店及び市民へ及ばないようにするための経費。

文教厚生常任委員会審査分

民生費

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

(その他世帯分)
2906万円

令和4年度の住民税非課税世帯と家計急変世帯で、既に予算措置したひとり親家庭分を除く子育て世帯を対象に、児童1人あたり5万円を給付する経費。

衛生費

予防接種関係費

1133万円

子宮頸がんワクチンの定期予防接種が令和4年4月から積極的勧奨となったため、予防接種委託料と既に任意で接種した方への助成金。

教育費

図書館運営経費

3977万円

ちらん夢郷館の図書室等の空調設備の改修工事費。

教育費

学校給食費(一般経費)

6003万円

食材の物価高騰に伴う学校給食費の保護者負担を軽減するための賄材料費等、道路交通法施行規則の改正により、本年10月からアルコール検知器による酒気帯び確認の義務付けに伴うアルコール検知器などの備品購入費。

～委員から～
配送車運転手にアルコール反応がでた際の対応は。
委託については業務委託しており、委託業者により既にアルコールチェックを行い対応している。

～委員から～
既に任意で接種した方の人数把握は。
平成22年度から平成25年度の緊急促進事業

～委員から～
今後のワクチン接種の予定は。
4回目のワクチン接種は、3回目の接種から5か月経過した方で、60歳以上の方、18

～委員から～
家計急変世帯への広報の方法は。
広報紙、ホームページで周知していく。

～委員から～
既に任意で接種した方の人数把握は。
平成22年度から平成25年度の緊急促進事業

～委員から～
今後のワクチン接種の予定は。
4回目のワクチン接種は、3回目の接種から5か月経過した方で、60歳以上の方、18

～委員から～
空調設備の改修工事により、施設の開館等に影響はないよう工夫を進めていく。

～委員から～
配送車運転手にアルコール反応がでた際の対応は。
委託については業務委託しており、委託業者により既にアルコールチェックを行い対応している。



学校給食費(一般経費)
6003万円
食材の物価高騰に伴う学校給食費の保護者負担を軽減するための賄材料費等、道路交通法施行規則の改正により、本年10月からアルコール検知器による酒気帯び確認の義務付けに伴うアルコール検知器などの備品購入費。



産業建設常任委員会審査分

商工費

新型コロナウイルス感染症対策事業費（商工水産係）

1億1203万円

コロナ禍の影響を受けた事業者や消費者を支援する経費。

委員から～

事業内容は、1万円分の商品券を5千円で購入できる。1世帯4セットまで購入可能。（応募抽選による）今回は大型店舗でも使える予定。商品券販売は9月頃を予定。



商品券イメージ

観光施設管理費

1654万円

前原海岸公衆トイレを建て替える経費。



前原海岸トイレ

農業体験ツアー等を計画。補強型ハウスを農業開発センター内に新設。
新規就農者の見込みは、令和4年度から3年間で12名を見込んでいる。



農林水産業費

農業施設管理費 117万円

新規就農者確保対策事業費 2462万円
本市農業の魅力発信し、新規就農者を呼び込みたいための経費。

委員から～
事業の内容は、就農ポータルサイトを作成し、農業PR動画を流す。県外者を対象とした

委員から～
利用状況は、この4年間の平均は480人程、令和3年度は3556人で若干の減。

土木費

456万円

市道仁之野下越ヶ迫線暗渠陥没補修及び維持作業。暗渠陥没補修に係る設計委託費。



団体調査設計事業費 1040万円

県営事業計画樹立地区調査の内示に伴う、農道整備事業計画書作成業務委託に係る経費。

委員から～

計画路線、事業期間等は、知覧中部地区の農道整備事業25路線、延長19.3キロメートルの令和6年度採択を目指し、7年間程を予定。



農道舗装



暗渠陥没



作業班詰所予定地

補正予算第2号

民生費

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費（ひとり親世帯分） 2491万円

低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯支援特別給付金（ひとり親世帯分）を支給する経費。

補正予算第4号

民生費

非課税世帯等特別支援事業費 7169万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、令和4年度新たに住民税非課税及び令和4年1月以降家計急変で住民税非課税相当となった世帯へ臨時特別給付金を支給する経費。

条例の制定・改廃

（地域子育て交流館条例など原案可決）

南九州市地域子育て交流館条例

（原案可決）

南九州市立第一児童館を廃止して、南九州市地域子育て交流館を設置することに伴い、条例を制定する。

親子及び地域住民が気軽に集い、相互に交流する場の提供、子育てに関する活動を行う団体等との情報の共有化、市民への情報発信などを行い、子育て家庭の環境の充実及びワークライフバランス（仕事と生活の調和）の充実を推進するため、総合的な拠点施設として南九州市地域子育て交流館を設置する。

委員から～

問 使用料が設定されているが、子育て施設であるので無料にできないか。

答 使用料は、学びあいの部屋やみんなの縁側などの一部施設において、物品販売やコワーキングスペースなどの利用に対するものである。

南九州市知覧農業振興センター条例を廃止する条例

（原案可決）

新庁舎の建設予定地である南九州市知覧農業振興センターを廃止することに伴い、条例を廃止する。

委員から～

問 廃止後の同センター内の農地の管理はどうなるのか。

答 施設を含め、総務課の所管として管理する。

南九州市市道の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例

（原案可決）

南九州市自転車活用推進計画が令和4年3月に策定されたため、自転車通行帯の技術的基準を定めることに伴い、条例の一部を改正する。

委員から～

問 南九州市内に自転車通行帯はあるか。

答 市内にはない。

三本松工業団地水道条例の一部を改正する条例

（原案可決）

三本松工業団地水道料金が、市の水道料金を引用しているため、市の給水条例の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。

委員から～

問 この条例は公布の日から施行するところだが、市の給水条例と一致しているのか。

答 給水条例は本年4月1日からとなっている。本来であれば、同時期に改正すべきであった。

委員から～

三本松工業団地水道条例については、水道課の所管とすることも検討、協議すること。

南九州市市道に設ける道路標識の寸法等を定める条例の一部を改正する条例

（原案可決）

道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令が施行されたことに伴い、条例の一部を改正する。

委員から～

問 該当する標識があった場合は対処するのか。

答 改修等を行う。

南九州市指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

（原案可決）

介護保険法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。

南九州市過疎地域産業開発促進条例の一部を改正する条例

（原案可決）

租税特別措置法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。

南九州市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例

（原案可決）

河川管理施設等構造令の橋台に関する規定を適用すること等に伴い、条例の一部を改正する。

発議・意見書・請願など

4月25日臨時会を開催 補正予算 2億8410万円を可決

総務費

電子申請等導入事業費
1,864万円

オンライン申請などにより、新型コロナウイルス感染症の機会を削減するための経費。

農林水産業費

新型コロナウイルス感染症対策事業費
1億3,663万円

感染症拡大の影響による経営自粛や消費減退により収入が減少した耕種農家に対し、資材購入に要する経費の一部を助成し経営の安定化を図るための経費。

商工費

新型コロナウイルス感染症対策事業費
1,545万円

観光施設の環境整備、アフターコロナを見据えたりビーター創出、及び観光周遊促進を図るための周遊割引券発行業務委託などの経費。

民生費

温泉センター管理費
4,633万円

市営温泉の管理運営に必要な燃料費の高騰による指定管理者の負担軽減を図るための経費。

教育費

小学校施設管理費
6,944万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、青戸小学校のトイレ改修に要する経費。

新型コロナウイルス感染症対策事業費(小学校)

2,915万円

小学校のシャワー室、空調などの整備に要する経費
シャワー室 頤娃小学校 九玉小学校 青戸小学校 勝目小学校 知覧小学校 霧出小学校 川辺小学校

新型コロナウイルス感染症対策事業費(中学校)

1,128万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、シャワー室等の整備に要する経費
シャワー室 知覧中学校 頤娃中学校 知覧中学校 川辺中学校

新型コロナウイルス感染症対策事業費(市民体育係)

2,699万円

新型コロナウイルス感染症予防対策として知覧体育館換気対策設備設置に要する経費。

承認、条例の一部改正(原案可決)

- ・専決処分の承認を求めることについて(南九州市税条例等の一部を改正する条例の制定について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(南九州市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(南九州市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(令和3年度南九州市一般会計補正予算(第12号))
- ・南九州市職員の給与に関する条例及び南九州市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正
- ・南九州市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- ・南九州市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

請願

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める請願書

(継続審査)

請願者 新日本婦人の会なんさつ支部
代表 芝原敦子
紹介議員 南九州市議会議員
内園知恵子
西山 一
大倉野由美子

議案審議

南九州市消防団消防ポンプ自動車(CD-I型)購入に係る物品売買契約の締結について

(可決)



発議・意見書

発議第2号
「ひとり親家庭医療費助成事業」および「重度心身障害者医療費助成事業」の給付方式の見直しに関する意見書の提出について

(原案可決)

提出者 南九州市議会議員 日置友幸

意見書

「ひとり親家庭医療費助成事業」および「重度心身障害者医療費助成事業」の給付方式の見直しに関する意見書

南九州市議会

提出先 鹿児島県知事

(意見書内容)

1. 「ひとり親家庭医療費助成事業」および「重度心身障害者医療費助成事業」の給付方式について、早急に「自動償還払い方式」を実現すること。
2. 「ひとり親家庭医療費助成事業」および「重度心身障害者医療費助成事業」の給付方式を、将来的に「現物給付」にするよう、国との交渉も含めて制度の構築を行うこと。

議会全員協議会決定事項

埋設処理され2、4、5-T系除草剤の撤去に関する要望書の提出

2、4、5-T系除草剤が埋設されている鹿児島県内の2市3町(屋久島町、南九州市、伊佐市、肝付町、湧水町)の議会で撤去に関する要望書を国の機関へ提出する。

(提出先)
農林水産大臣、林野庁長官

議会議員定数等調査特別委員会 お知らせ

議会だより第58号でお知らせしましたとおり、議会では議会議員定数等調査特別委員会を設置しております。

委員会では議会に対する市民の方々の意見を参考にしたいと考え、「南九州市議会に関するアンケート調査」を実施することになり、市民の方の中から1500名を無作為に抽出して、アンケートのお願いをしています。

ご協力よろしくお願いします。

市民の声を行政に問う

一般質問 15人が登壇

議会会議録はこちらで見ることができます。

- 地区公民館
- 市立図書館
- 南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のためのQRコードを掲載しています。スマートフォン等でQRコードを読み取ると一般質問の録画映像がご覧いただけます。

物価高騰対策

市民生活への支援策は

市長／指定ごみ袋、学校給食食材費への支援を行う



対象者となり、手数料の引き上げなどの検討があるに聞く。道の駅川辺やすらぎの郷は、納入農家などへ新たな負担が生じることや、事業継続にも影響がある。市の補助事業の各事業所への影響についての認識と対応を問う。



大倉野 由美子 議員

大倉野

物価高騰対策として政府は、自治体独自の支援策に対し、支援をする地方創生臨時交付金事業を実施している。コロナ禍に加え世界情勢、アベノミクスの経済政策で所得は増えない。そこに追い打ちをかける年金切り下げで、市民は厳しい生活を強いられる。市民生活への支援について具体策はあるのか問う。

市長 これまで物価対策では、茶工場への重油購入、畜産農家の配合飼料購入への補助を実施する。4月に創設された対策では、プレミアム商品券事業、指定ごみ袋価格高騰防止、学校給食食材費高騰対策で支援を行う。

インボイス制度導入に伴う免税業者への影響は
市長／インボイス発行をしない小規模事業者は、取引を見直されるなどの影響がある。

大倉野 インボイス制度は、農家など道の駅川辺やすらぎの郷への納入業者をはじめ、シルバークルセンター事業では登録会員などが新たな納税

市長 シルバー人材センターは新たな負担に耐える財源はなく死活問題で、全国の地方議会等から国へ意見書が上がっている。道の駅川辺やすらぎの郷も販売手数料の値上げなどが考えられ、生産者に影響が出てくるのが考えられる。

その他の質問
・市長の政治姿勢
・子育て支援



支所の位置

現在地にこだわらない検討を

市長／市全体を見据え慎重に検討する



市長 類似の公共施設が3か所あることは、現在、行革等で協議されており将来を考えると、一本化など、再編を考えていく必要があると思う。その他の質問
・サツマイモ基腐病対策



竹迫 毅 議員

竹迫

現在の穎娃支所は海岸に近く津波の心配もある。また、JRの踏切もあることから、防災面から考えると、国道から北にすべきと考える。

市長 現在の公共施設はある。文化会館も3つあるが、将来的には現在の公共施設を抜きにして考えることも必要ではないか。

市長 穎娃庁舎は、現在の位置が適切なかの議論の場が上がっていない。



穎娃支所前の踏切

平和公園 サッカー場

専用化と施設を充実する考えは

市長／慎重に検討したい



取達 知覧平和公園サッカー場をサッカー専用化とし、施設を充実する考えはないか。

市長 多目的に使用可能なサッカー場として供用開始したものである。

取達 他の運動公園と同様にナイター設備を設置する考えはないか。

市長 南九州市サッカー協会からの要望書もあり、令和4年度当初予算に委託料を計上し、今月、契約予定である。

取達 設置時期は。令和5年度の設置を予定している。

取達 芝生のグラウンドとする考えはないか。

市長 ソフトボール大会の会場でもあり、多目的に使用されていることから、関係団体等の意見を聞きながら、慎重に検討したい。

市長 子育て世帯の経済的負担軽減のため、1500円を助成している。全額無償化することは、現状では難しいと考える。

その他の質問
・子育て支援

取達 小中学校の給食費を一部補助から全額補助する考えはないか。

市長 給食費の全額補助は市長／現行補助を継続



学校給食

物資高騰による運営への支障は

教育長／保護者の負担が増大しないよう補正予算を計上した



教育長 平成28年度実績で41%、令和3年度実績で52%となっている。

川畑 地場産物を活用することの効果は、



川畑 実道 議員

川畑 栄養教諭による食育指導は。

教育長 諸法に基づき、食に関する指導の全体計画を作成し、食育指導の充実を図っている。

川畑 栄養教諭の指導内容は。

教育長 市内全ての小中学校を計画的に訪問し、児童生徒に対し直接食に関する指導を行っている。

川畑 地場産物の活用は。

川畑 物資高騰による運営への支障は。運営費が高騰しているが、保護者の負担が増大しないよう今議会に補正計上した。今後とも、栄養バランスの質や給食の量を落とすことなく安心安全な給食を提供する。

地元の食材をたくさん使ってます。



支所機能

支所機能の充実を図るには

市長／支所長は専任とし、インフラの維持管理は支所で対応



市長 各支所に体制を継続する。伐採班は今後検討する。

上赤 新規土地改良事業の計画や多面的機能支那交付金事業導入などの対応をどう考えるか。



上赤 秀人 議員

上赤 インフラ（道路・排水路・水道など）の維持管理の体制をどのように考えるか。

市長 本庁と支所との相互補完的な業務分担により、柔軟に対応する。また、支所職員数を増員するなど体制の充実に努める。

上赤 道路作業班は今後も継続していくのか。また、道路内にはみ出した高枝などの伐採を得意とするような作業班を本庁に置く考えはないか。



市長 現場状況等を踏まえて、本庁と支所の情報共有を図りながら推進を図る。

お茶の取引状況と価格向上のための対策は
市長／一番茶は昨年より良好。品質重視が要因。

上赤 本年の取引価格の状況を問う。

市長 一番茶平均単価は1キログラムあたり1,816円で昨年より97円高く、生産額は約65億6千万円で約3億1千万円上回った。二番茶は昨年より57円安い状況で、ドリンク原料等の在庫過多によりやや厳しい状況である。

上赤 取引価格向上のための対策は。

市長 市場性の低い品種や生産性の低い茶園の改植。有機栽培、てん茶などニーズの高い茶が必要。市場動向を見極め、栽培・製造技術の高度化、輸出に向けた有機茶園の団地化にも取り組んでいく。

校庭の維持管理

高手の草払い業者委託

教育長／学校のグラウンドは、今後もしっかりと対応



ため、委託する考えはないか。

教育長 学校の草払い等については、基本的に学校主事は計画的に行っている。その他PTAの方々のご協力により、環



西山 一 議員

西山 グラウンドの芝やコースなどの管理方法について問う。

教育長 グラウンドの芝生部分については、学校主事が乗用型芝刈機等により計画的に管理を行っている。学校のグラウンドは、子どもたちが運動に親しむ習慣を育むことに資する場所であるため、今後とも、適切に対応していきたいと考えている。

西山 高手の草払い等については危険が伴う



境の整備に努めていただいている。学校によっては、傾斜のきつい法面の一部に、作業が困難な箇所があることは認識している。学校関係者では、対応できない箇所については、業者委託により対応している。今後とも引き続き、関係部署と連携しながら、状況に応じた対応に努めていきたいと考えている。

堤防維持管理

陥没箇所の抜本的改修は

市長／陥没が起きそうな箇所を事前に把握し対策を行うことが重要



える。今後の改善策について問う。

市長 二級河川に関する市の県と市が連携を取り



大倉野 忠浩 議員

大倉野 陥没が起きそうな箇所について抜本的に改修する考えはないか。

市長 災害防止の観点から陥没が起きそうな箇所を事前に把握し、対策を行うことが重要と考える。補修が必要な箇所については、早期に対応できるように対策を検討する。



陥没した堤防 (川辺町中山田)



増水した大谷川 (川辺町下山田)

大倉野 二級河川大谷川の堤防陥没箇所改修等について、県と市の業務が調整できていないと考

高卒者の県内就職について
市長／高卒者の市内及び県内就職につながる取組を行う。

大倉野 高卒者の県内就職が初めて6割を超えた。「コロナ禍による地元志向の高まりが要因ではないか。」と分析されている。今後の施策について問う。

市長 生徒や保護者に市内の企業を紹介する合同説明会や立地企業等懇話会を実施している。今後、これまで実施してきた取組の継続と、ハローワーク加世田・指宿、県に新設された「産業人材確保・移住促進課」などの関係機関と連携を図り、高卒者の市内及び県内就職に繋がる取組を行う。

水田活用

直接支払交付金の見直しについて

市長／関係市町と連携し国県へ要望する



内園 知恵子 議員

内園 国は交付金制度において、「令和4年度から8年度まで一度も水稲作付を行わない農地は、令和9年度以降は交付金の対象としない」としているが、見解を問う。

内園 農村が将来にわたり農地を保全し、農業者が安定した経営を支える予算の充実とともに、水田活用の直接支払交付金の対象要件の見直しについては、関係市町と連携し、国県に要望する。



市長 加齢により難聴の方は、認知機能の低下や認知症リスクの可能性があるとされるが、根拠が不十分。国が平成30年度から「補聴器を用いた聴覚障がい補正による認知機能低下予防の効果を検討するための研究」を進めているが、まだ結果がでていない。この研究結果をはじめ国の施策等を注視しながら引き続き検討していく。

内園 補聴器をつけることにより、認知症が抑えられ医療費の削減にもつながると考えられる。高齢者への補聴器購入費に対して助成する考えはないか。

市長 加齢により難聴の方は、認知機能の低下や認知症リスクの可能性があるとされるが、根拠が不十分。国が平成30年度から「補聴器を用いた聴覚障がい補正による認知機能低下予防の効果を検討するための研究」を進めているが、まだ結果がでていない。この研究結果をはじめ国の施策等を注視しながら引き続き検討していく。

内園 補聴器をつけることにより、認知症が抑えられ医療費の削減にもつながると考えられる。高齢者への補聴器購入費に対して助成する考えはないか。

市長 加齢により難聴の方は、認知機能の低下や認知症リスクの可能性があるとされるが、根拠が不十分。国が平成30年度から「補聴器を用いた聴覚障がい補正による認知機能低下予防の効果を検討するための研究」を進めているが、まだ結果がでていない。この研究結果をはじめ国の施策等を注視しながら引き続き検討していく。

転出転入と今後の対策

大都市だけでなく、同規模隣接都市に若年世代が流出する現状について、その原因をどう考えるか



日置 友幸 議員

日置 2010年代中頃より本市から南さつま市への転出超過が続いている。特に令和2年度は、本市30代の転出超過先1位が鹿児島市を抑えて南さつま市となった。大都市だけでなく、同規模の隣接都市に若年世代が流出する現状について、その原因をどのように考えているか。

市長 南さつま市への30代の転出超過については、加世田近郊への転出だと考える。市街地が形

成され、全国的に展開する大型店舗のほか飲食店等が多数あり、利便性が高く、また本市からの移動距離が短いことも大きな要因だと想定する。

日置 各種施策を南さつま市と比較されることが多い。大切なのは南さつま市の施策に追いつくことではなく、独自性を出すことだと思うがどのように考えるか。

市長 思い切った施策が必要だと思っている。ただし、南さつま市との比較だけでなく、全体をみた施策が必要である。日本全体が人口減少ではあるが、努力を怠ってはならない。



市長 南さつま市への30代の転出超過については、加世田近郊への転出だと考える。市街地が形



「住民基本台帳人口移動報告」【出典】総務省

脱炭素 選考地域

これからの取組は

市長／ゼロカーボンシティに向け再度申請する



蔵元 慎一 議員

市長 全国から79件の提案がなされ、26件が選定されたが、本市については選定が見送られた。エネルギーの地産地消は、新たなビジネスの創出や地域の経済の活性化、住民の暮らしの向上が図られる。脱炭素社会の実現を目指し、選定に向け取組を続ける。



市民の暮らしを守る

ウクライナ侵攻を非難する決議について

市長／平和な暮らしと尊い命を理不尽に奪うもので、早期のロシア軍の撤退と平和的な解決を願う



浜田 茂久 議員

浜田 平和維持のための憲法9条をめぐる諸課題について「平和を語り継ぐ都市」としての見解を問う。

市長 自衛隊法に基づき設置されている自衛隊を憲法に明記することに加え、災害や防衛上の有事に備える緊急事態条項の整備などについて、議論が本格化している。痛ましい戦争の経験に基づいた「戦争放棄」「戦力不保持」「交戦権の否認」を柱とする憲法の基本的理念を尊重するとともに恒久平和を願う。

蔵元

菅内閣総理大臣は2020年10月26日、就任後初の所信表明演説で「経済と環境の好循環」を掲げ、2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と表明した。脱炭素先行地域選定は、農山漁村、離島、都市部の街区など多様な地域で、地域課題を同時解決し脱炭素に向かう取組の方向性を示すためのものである。選定

の結果と今後の取組について問う。

市長 全国から79件の提案がなされ、26件が選定されたが、本市については選定が見送られた。エネルギーの地産地消は、新たなビジネスの創出や地域の経済の活性化、住民の暮らしの向上が図られる。脱炭素社会の実現を目指し、選定に向け取組を続ける。



浜田 本市議会で採択した「ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議」に対し、市長の思いを問う。



農福連携

本市の状況と取組を推進していく考え

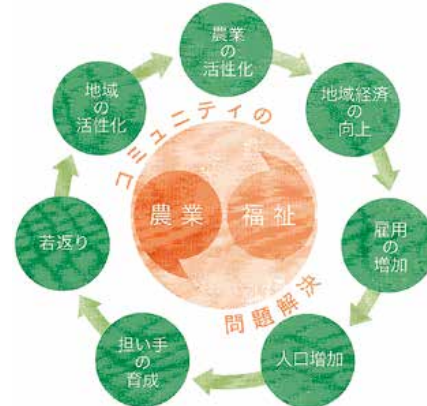
市長／関係部署と連携のもと更なる推進を図っていく



菊永 忠行 議員

社会福祉法人が農業生産活動に取り組み、農地の借り受けに対し、助言、更なる経営発展を希望する法人には、認定農業者へ誘導し経営改善計画の作成支援を行ってきた。今後、関係部署との

菊永 障害者や高齢者などが、農業分野で活躍することによって担い手不足や高齢化が進む中、新たな働き手の確保、相乗効果が期待されるとあるが、本市の状況と取組を推進していく考えを示す。



農福連携は、農・福だけでなく地域の問題解決にも期待されています。



連携のもと、農業生産に必要なとなる施設等の整備について各種事業を活用し、農福連携への更なる推進を図っていく。

農業振興

ソバの主要産地として育成する考え

市長／農政課と協議し、支援を検討する



西 次雄 議員

市長 ソバは、高齢者等でも作付けや管理が容易であり、令和3年度は、春ソバ、秋ソバを合わせ約100ヘクタールが栽培されており、取組を

西 南九州市の主要農産物であるサツマイモは、基腐病により転換作物が多く作付けされているが、どのような作物が多いか。
市長 基腐病の転換作物としては、キャベツ、ゴボウ、ジャガイモ等がある。
西 最近、南九州市では、ソバの作付けが増加しているが、サツマイモの転換作物としてソバを主要産地として育成する考えはないか。



西 ソバは、水田活用交付金や収量に応じて数量払い交付金があり、メリットもある。サツマイモと輪作することで転換作物として増産できれば、主要産地として全国に発信できる。
市長 ソバの取組については農政課と協議し支援を検討する。

学校給食

食料費の値上がり分を公費で助成できないか

市長／国の交付金で助成する



鮫島 信行 議員

を活用し、保護者の負担が増大しないよう補正予算を今回計上し助成する。今後とも栄養バランスの質や量を落とすことなく、学校給食を提供する。

障害者施設でのPCR検査等の助成はできないか
市長 抗原検査キットの購入費用の一部助成を検討する

鮫島 新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ侵攻、原油高騰により食料費が高騰しており、学校給食費を値上げせざるを得ない状況にある。鹿児島市では値上がり分を保護者が負担している。本市の学校給食費の値上がり分は保護者負担でなく、公費で助成できないか。



市長 SNSやメールを活用した情報発信は、本市DX推進の取組項目のひとつである。「住民向け情報提供ツール」として、南九州市公式LINEアカウントを8月公開に向けて準備をしている。希望者だけに必要な情報を配信する「セグメント配信」と呼ぶ機能が



(参照 鹿児島市公式LINEアカウント)

情報発信

SNSやメールで情報発信を行う考え

市長／8月公開に向けて準備している



吉永 賢三 議員

あり、防災無線の内容についてもこの機能を利用して配信できるようにシステムの構築を進めている。

吉永 ポイント付与やクーポン割引券を発行することで、利便性の向上と地域の活性化につながると思うが、取り組む考えはないか。
市長 県では、「ぐりぶークーポン」がある。



しかし、ポイント付与やクーポン発行に運用費用や市内事業者への協力依頼など多くの課題があるため、検討を重ねていく必要があると考えている。

その他の質問

・マイナンバーカード

・地区公民館施設

・県立保健看護学校跡地

全国市議会議長会表彰

令和4年5月25日、東京で開催された第98回全国市議会議長会定期総会において、長年の議員活動を通して、地方自治の発展と市政の振興に貢献した功労に対して表彰がありました。



(15年表彰)
山下 つきみ 議員



(正副議長4年、15年表彰)
加治佐 民生 議員



(20年表彰)
松久保 正毅 議員



(10年表彰)
吉永 賢三 議員



(10年表彰)
西 次雄 議員



(15年表彰)
蔵元 慎一 議員

議会を傍聴してみませんか!!

次の議会は8月30日(火)開会予定

“手続き簡単” 本館2階で住所・氏名を書くだけ(マスク着用)

9月定例会

※本会議の開会は10時です。

8月30日	本会議(開会)	補正予算等質疑・委員会付託
9月1日	常任委員会	補正予算等審査
2日	常任委員会	補正予算等審査
5日	本会議	一般質問
6日	本会議	一般質問
7日	本会議	一般質問
13日	本会議	補正予算等採決・決算認定の委員会付託
14日	決算特別委員会	認定審査
15日	決算特別委員会	認定審査
16日	決算特別委員会	認定審査
30日	本会議(閉会)	決算認定採決

議会の録画中継



市ホームページよりスマホ・パソコンで視聴できます。
※ただし、議会当日の7日後くらいからの配信となります。

◆議会中継◆ インターネット配信または各支所ロビーでご覧いただけます。

編集後記

今年の九州南部地方の梅雨は6月11日から27日までの17日間で、観測史上最も短い梅雨となりました。その後、日本各地で40度を超える猛暑日が続く、熱中症で多くの方が救急搬送されています。

熱中症の予防には暑さを避けることが最も大事ですが、電力の逼迫による7年ぶりの節電要請や新型コロナウイルス対策の換気など、暑さ対策がとて難しいです。

これから台風が発生する時期となりますが、雨が少ない年は台風が多く発生するといわれます。自然災害はいつどこで発生するか予測できません。備えあればうれいなし。まさかの時の準備が必要です。

(菊永 忠行)

広報編集委員会

- 委員長 川畑 実道
- 副委員長 大倉野由美子
- 委員 取達 博文
- 上赤 秀人
- 菊永 忠行
- 蔵元 慎一



TEL 0993(83)2511 FAX 0993(83)4658
 発行：鹿児島県南九州市議会 編集：議会広報編集委員会 発行責任者：山下 つきみ
<https://www.city.minamikyushu.lg.jp>